

施設別窒素酸化物測定結果記録票

① 様式番号	1 1	② 工場番号	2	3	4	5	6	7	③ 施設番号	8	9	10	④ 施設名	⑤ 規模能力

(注)排出ガス量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態における量に換算したものとする。

施設別窒素酸化物排出原単位票

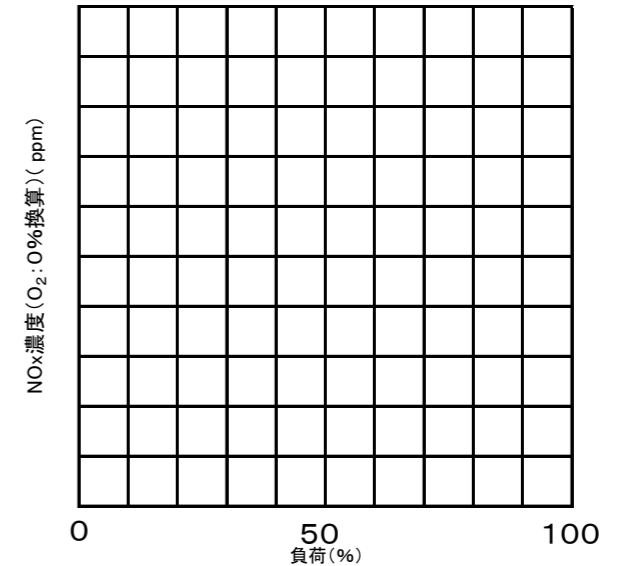


図-3 負荷-NOx濃度特性線図

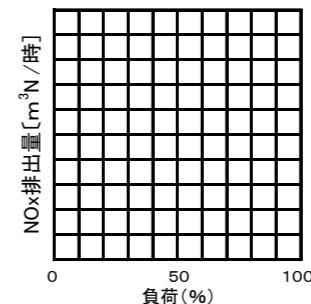


図-1 負荷一NO_x排出量特性線図

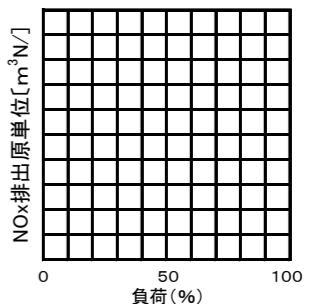


図-2 負荷-NO_x排出原単位特性線図

(注)年間排出量の算出方法手順

- (左) 各排出量の算出方法手順

 1. 様式1に従って、施設毎にNOx測定データを整理する。
 2. 様式1の各測定毎の負荷、NOx排出量、NOx排出原単位データから負荷と排出量(図-1)及び負荷と排出原単位(図-2)の関係や排出特性を様式3に従って把握する。
 3. 対象となる年度の年平均負荷を年間燃原料使用量及び年間稼動時間から算出し、図-2から年平均負荷に対応したNOx排出原単位を読み取る。
 4. えられたNOx排出原単位と年間燃原料使用量を乗じることで、NOx年間排出量を算出する。
 5. 排出ガス量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態における量に換算したものとする。

(様式3)

窒素酸化物・残存酸素連続分析計校正結果記録表

排煙脫硝裝置稼働状況記録表

年 月